

科目名	高次脳機能障害作業治療学	担当教員	佐々木努 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	--------------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	3年次	後期	1単位	講義

科目概要	何らかの原因で認知機能が破綻したことによる生活障害を有する対象者を支援することが作業療法士の役割である。加えて、加齢や疾病に伴う認知機能の変化・低下を予防し、対象者のよりよい生活を維持するために支援することも作業療法士の役割である。本講義では、これまで学習した内容を改めて概観しながら、あらゆる認知機能の変化・低下に対する支援方法を理論的に学習する。また、現在、地域・医療機関・福祉施設の臨床で実践されている支援方法についても学習する。
学習目標	① 認知機能の回復過程とメカニズムを理解する。 ② 認知機能障害とその基礎的介入方法を理解する。 ③ 生活に見られる障害とその介入方法を理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	総論	認知機能治療学総論	認知機能の回復メカニズムを理解する。	
2	注意機能	注意障害への介入	注意障害への介入方法を理解する。	
3	記憶機能	記憶障害への介入	記憶障害への介入方法を理解する。	
4	半側空間無視	半側空間無視への介入	半側空間無視への介入方法を理解する。	
5	行為機能	行為障害への介入	行為障害への介入方法を理解する。	
6	言語機能	言語障害への介入	言語障害への介入方法を理解する。	
7	遂行機能	遂行機能障害への介入	遂行機能障害への介入方法を理解する。	
8	その他の認知機能	その他の認知機能障害への介入	様々な認知機能障害への介入方法を理解する。	
評価方法		筆記試験(100%)		
教科図書		なし		
参考図書		多くの良書が出版されている。講義で紹介する。		
学習の準備		作業療法評価学（高次脳機能障害）と作業療法評価学演習Ⅳ（高次脳機能障害）を復習すること。		
オフィスアワー		随時		
担当教員欄に※印を付した教員の 実務経験				